

《全問各5》
《20》

- かげは、^{ひと}人やものが (①) をさえぎるとできる。
- かげは、^{たいよう}太陽の (②) がわにできる。
- ^{おなじ}同じ時^じこくにできるかげは、すべて (③) ^む向きにできる。
- ^{あさ}朝と^{ゆうがた}夕方、かげの向きがかわるのは、(④) のいちがかわるから。

	①	
	②	
	③	
	④	

《35》

[illegible]

(1) ■	①	
	②	
	③	
(2) ■		
(3) ■	①	
	②	
	③	

图 2

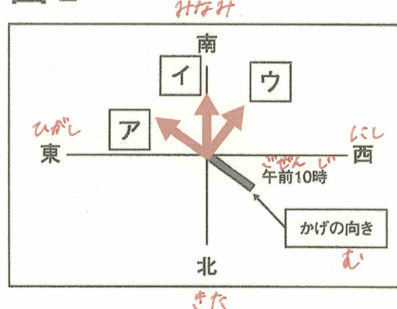
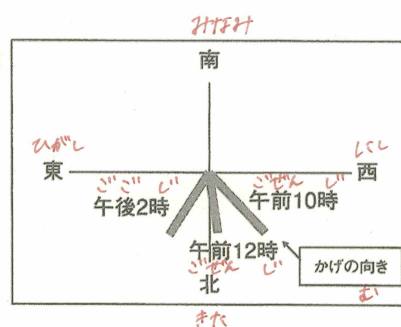


图 3



《40》

	ひ なたの地面 いちめん	ひ かげの地面 いちめん
あたたかさ	①	②
あか 明るさ	③	④
しめりぐあい	⑤	⑥

	午前9時	午前12時
日なたの地面の温度	18度	24度
日かげの地面の温度	15度	⑦度

(1)	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
(2)	⑦	
(3)		

《5》

3 年	7 令7 理科	【大日本】 8 太陽の光 P126~137 【東 書】 7 太陽の光 P96~107	名	組	番	評 点		■知・技	思・判・表	
			前							
								/40	/60	

《全問各5》
《50》

【1】 かがみで太陽の光をはね返すじっけんをしました。

(1) 次の文で正しいものには○, 正しくないものには×をつけましょう。

- ① 太陽の光を日光という。
- ② かがみを使うと, 日光をはね返すことができる。
- ③ 日光はまっすぐ進む。
- ④ かがみではね返した日光を人の顔に当ててもよい。

(2) 図1のように右のまどに光が当たっています。

左のまどに光を当てるには, かがみを左右のどちらに動かせばよいか答えましょう。

(3) かがみではね返した日光を日かげに当てたとき, はね返した日光が当たったところの『明るさ』と『あたたかさ』は日かげとくらべてどうなるか答えましょう。

(4) 3まいのかがみを使って日光をはね返したところ図2のようになりました。一番明るい場所をア～エから1つえらび, 記号を書きましょう。

(5) 図2のア～エの温度をはかったところ, 下のようになりました。イとエの温度をえらび, 書きましょう。

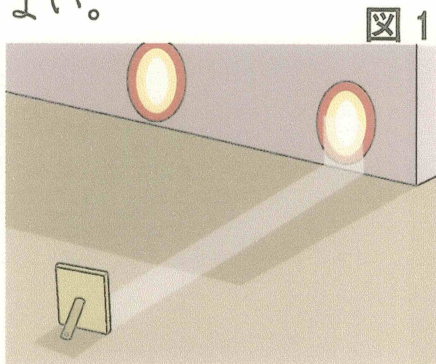
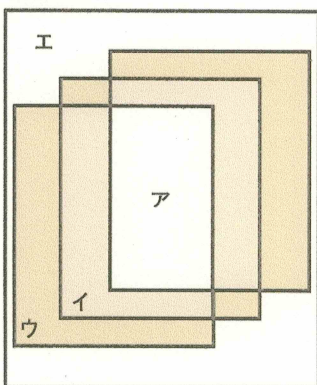


図2



(1)	①	
	②	
	③	
	④	
(2)		
(3)	明るさ	
	あたたかさ	
(4)		
(5)	イ	
	エ	

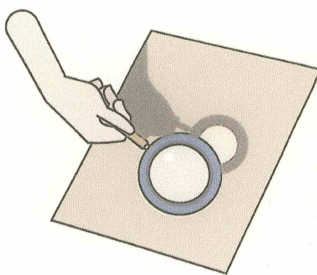
【2】 図1の道具を使って, 光を集めるじっけんをしました。

(1) 図1の道具の名前を書きましょう。

(2) この道具を安全に使うために, () にあてはまる言葉を書きましょう。

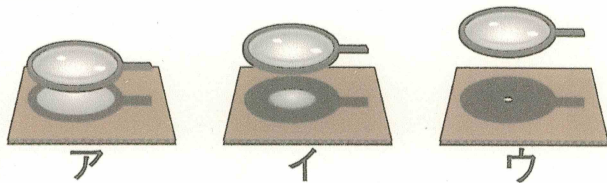
目をいためるので, (①) の光を直せつ見てはいけな。光を集めると, とても (②) になるので, 人の体や生き物に当ててはいけな。(③) が出たら日光を当てるのをやめる。

図1



(3) 虫めがねをだんボールから遠ざけたり, 近づけたりしたとき, 図2のア～ウのようになりました。

図2



① 光の集まったところが明るいじゅんになるようにア～ウをならべかえ, 記号を書きましょう。

② 光の集まったところがあたたかいじゅんになるようにア～ウをならべかえ, 記号を書きましょう。

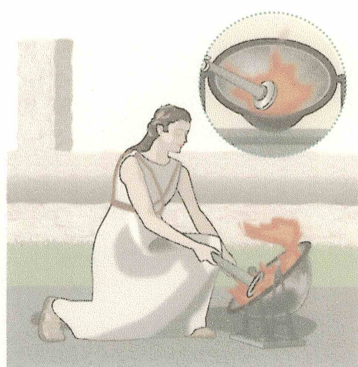
(1)		
(2)	①	
	②	
	③	
(3)	①	→ →
	②	→ →

【3】 図はオリンピックのせい火をとす式の様すです。下の文の () にあてはまる言葉を下のの中からえらび, 記号を書きましょう。

《20》

ボウルのような形の (①) を使って, (②) を (③) 集めると (④) なるため, トーチに火をつけることができます。

ア 風 イ 日光 ウ 虫めがね
エ かがみ オ はね返して カ すいこんで
キ つめたく ク あたたかく
(ひくい温度に) (高い温度に)



①	
②	
③	
④	